

取扱説明書

防塵^{じん}カッター

B11N

目次	頁
はじめに	1
1. 安全上の注意	2
2. 各部の名称	5
3. 仕様	5
4. 切断材	6
5. 購入時の点検	7
6. 使用方法	7
6-1. 刃物の交換	7
6-2. 切りくずの取り出し	9
6-3. 安全カバーの動作確認	9
6-4. 本機の調整	10
6-5. 刃物位置表示	10
6-6. 集塵機の接続	11
6-7. 電源への接続	12
6-8. スイッチの操作	13
7. 切断作業	13
7-1. 作業前の点検・準備	13
7-2. 切断方法	15
8. 点検・整備	16
8-1. 刃物の点検	16
8-2. カーボンブラシの点検	17
8-3. トラブルチェック	17




注意：安全のため、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。


また、いつでもご覧いただけるよう、大切に保管してください。

はじめに


このたびは、新ダイワの防塵カッターをお買い求めいただきまことにありがとうございます。

- この取扱説明書は、本機を安全に正しく使用していただくために作成しています。
本機の取り扱いを誤りますと事故や故障の原因となりますので、ご使用前には必ずこの取扱説明書をお読みください。
 - 本機の取扱いは、この取扱説明書の内容を理解し、安全な取り扱いができる人が行ってください。
 - 本機を貸し出すときは、必ず取扱説明書を添付してください。
 - 取扱説明書は、いつでもご覧いただけるように大切に保管してください。
- 防塵カッターは高速で回転する刃物で鉄工材などを切断する機械です。
事故や故障の原因になりますので、この用途以外で使用しないでください。
- この取扱説明書では、注意事項のランクを下記のように区分していません。

 **警告**：取り扱いを誤ると、死亡または重傷を負う可能性がある場合。

 **注意**：取り扱いを誤ると、中程度の傷害や軽傷を負う可能性がある場合、および物的損害が発生する可能性がある場合。


<注意>：その他の注意事項。

- 『 **注意**』に記載した事項でも、状況によっては重大な事故に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。


1. 安全上の注意

 **警告：漏電により感電するおそれがあります。**


- 雨中では使用しないこと。
- 本機がぬれたときは、完全に乾燥させて使用すること。
- 本機は接地（アース）して使用すること。
- 感電の危険性が高い所（水気の多い場所や鉄板の上など）での作業が必要になった場合は、必ず漏電しゃ断機が設置された電源を使用すること。
- 電源プラグ（プラグアダプターも含む）の抜き差しは、ぬれた手で行わないこと。

 **警告：傷ついた電源コードで感電するおそれがあります。**

- 電源コードに切断火花が掛からないようにすること。
- 電源コードが傷ついたまま使用しないこと。
- 電源コードを油や薬品および高熱なものに触れさせないこと。
- 電源コードを鋭利なものに触れさせないこと。
- 刃物で切るなどして電源コードを傷つけたときは、切り口に触れずに、ただちに電源プラグをコンセントから抜くこと。

 **警告：刃物が不意に回りだし、けがをするおそれがあります。**

- 点検・整備・刃物の交換は、電源プラグをコンセントから抜いて行うこと。
- スイッチを入れたまま、電源プラグをコンセントに差し込まないこと。
- 切断中に刃物が止まったときは、スイッチを切って刃物を抜くこと。
- 停電になったときは、スイッチを切って電源プラグをコンセントから抜いておくこと。
- 使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いておくこと。

 **警告：回転する刃物でけがをするおそれがあります。**

- スイッチを入れたときモーター起動の反動があるため、握り部をしっかり保持すること。
- 回転中の刃物に手や体を近づけないこと。

- スイッチを入れたままでの放置や移動はしないこと。
- 改造したり、保護カバー（安全カバーやダストケースなど）を取り外して使用しないこと。
- 刃物が回転しているときは、本機を床の上などに置かないこと。



警告：刃物の破片や切断火花などが飛散し、けがをするおそれがあります。

- 作業者以外を作業場へ近づけないこと。
- 切断材の下にある障害物や切断片は、取り除いておくこと。
- 切断材は、切断中にずれないようにしっかり固定しておくこと。
- 本機を上に向けて使用しないこと。
- 切断材に刃物を当ててスイッチを入れないこと。
- 切り落とし側が100mm以下の場合、切断材が飛ぶことがあるので、切り終わりはゆっくり切断すること。
- 保護カバー（安全カバーやダストケースなど）を取り外して使用しないこと。
- 安全カバーの動きが悪いときは、そのまま使用しないこと。
- 切断材に刃物を当ててスイッチを入れないこと。
- ひび割れ・欠け・曲がりや異常磨耗がある刃物は使用しないこと。
- 刃物を確実に締め付けて使用すること。
- 使用した工具は、本機から取り外しておくこと。
- 刃物の線上に体を置かないようにして試運転（空転）を行い、異常振動（刃物の面振れなど）や異常音があったときは、そのまま使用しないこと。
- 純正刃物以外は使用しないこと。
- 保護めがね、耳栓、安全靴を着用すること。
- 切断中、刃物に身体を近づけないこと。

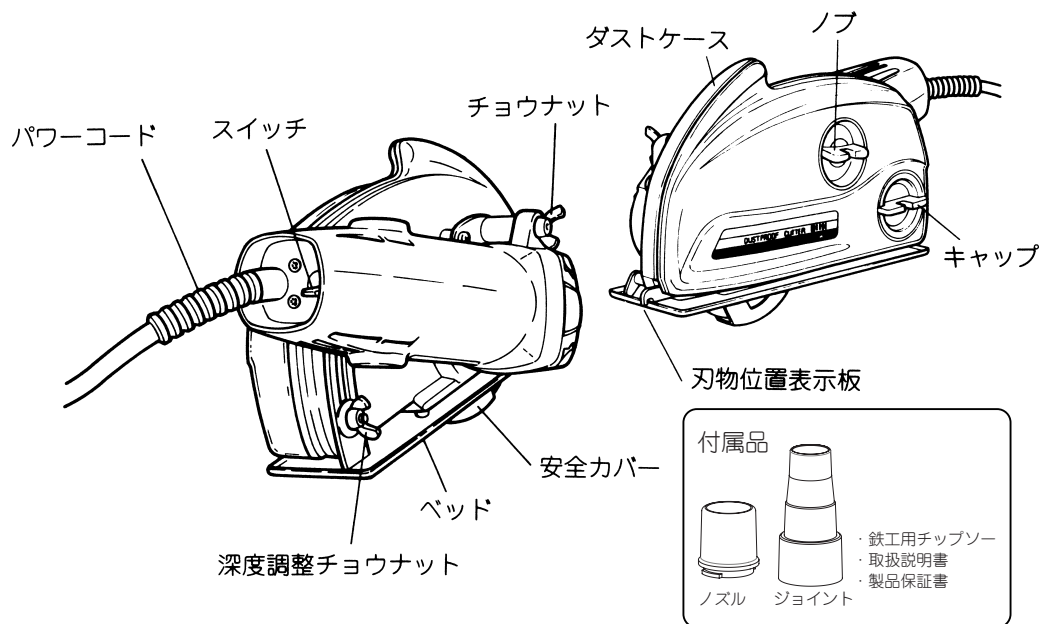


警告：回転部（刃物）に巻き込まれて、けがをするおそれがあります。

- 身体にあった衣服を着用し、そで口・胸元を整えること。
- 手袋は、編み手袋は使用しないこと。
- ネクタイやアクセサリなどのぶらつくものは身につけないこと。
- 長い髪は束ねて、整えること。

- ⚠ 注意：切断火花や高温になった切断材で、やけどをするおそれがあります。**
- 手袋・帽子・長袖・長ズボンなどを着用し、できるだけ肌を露出しない服装で作業すること。
 - 切断直後は、素手で切断材・刃物などに触れないこと。
- ⚠ 注意：握り部が熱くなり、やけどをするおそれがあります。**
- 定格時間を超えて連続運転しないこと。
 - 無理な使い方をしないこと。
- ⚠ 注意：モーターのブラシから出る火花や切断火花で、火災になるおそれがあります。**
- ガソリン・シンナー・ガスなど、引火性のある危険物や可燃物をまわりに置かないこと。
- ⚠ 注意：電源コードの接触不良・内部断線・短絡による発熱および放熱不足で、火災になるおそれがあります。**
- コード部分を持って、電源プラグをコンセントから抜かないこと。
 - 電源プラグ（プラグアダプターも含む）は、根元までしっかりコンセントに差し込むこと。
 - 電源コードをストーブなどの高熱にさらさないこと。
- ⚠ 注意：絶縁が低下し、感電するおそれがあります。**
- 本機は、水にぬれる所や湿気の多い所で保管しないこと。
- ⚠ 注意：刃物が異常に高回転となり、けがをするおそれがあります。**
- 電源電圧が115Vを超えない範囲で使用すること。
- ⚠ 注意：呼吸器疾患をおこすおそれがあります。**
- 粉じんが発生する切断作業は防塵マスクを着用すること。
- ⚠ 注意：切断火花や高温になった切りくずで、集塵機が火災になるおそれがあります。**
- 金属材料を切断するときは、集塵機に接続しないこと。

2. 各部の名称

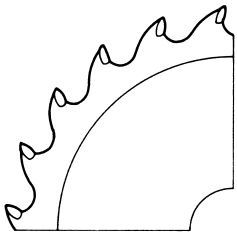
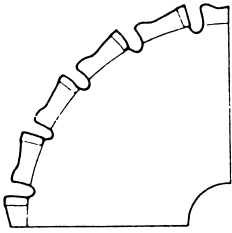
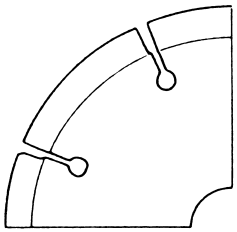


3. 仕様

M O D E L	B11N
定 格 電 圧	100V
周 波 数	50/60Hz
定 格 電 流	6.5A
定 格 消 費 電 力	630W
無負荷刃物回転速度	7600min ⁻¹
定 格 時 間	3分
減 速 機 構	スパイラルベベル方式
最大切り込み深度	φ110刃物（ダイヤモンドブレード）…20mm
	φ112刃物（チップソー）……………21mm
外形寸法L×W×H	313×130×164mm
質 量	2.7kg（刃物・コードを除く）
チップソー（標準品）	外径112mm 厚さ1.8mm 穴径20mm

※仕様は予告なく変更することがあります。

4. 切断材

	刃物	切断できる材料
チップソー (別売品)	<p>新建材用</p>  <p>外径Φ112mm, 厚さ1.6mm, 穴径Φ20mm (品番: 23643-98310)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○金属サイディング (鉄板0.3以下) ○木材・合板 ○硬質細木片セメント ○ファイバーボード ○木毛セメント板 ○石こうボード ○パーティクルボード ○窯業系サイディング
	<p>鉄鋼用</p>  <p>外径Φ112mm, 厚さ1.8mm, 穴径Φ20mm (品番: 23643-98210)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○平鋼 (4.5t×25程度) ○アングル (25×25程度) ○鉄筋 (Φ10以下) <p>注) ①連続切断はしないでください。過負荷やダストケースの過熱の原因となります。 ②チップが摩耗した刃物は使用しないでください。過負荷の原因となります。</p>
ダイヤモンドブレード (別売品)	<p>コンクリート用</p>  <p>外径Φ110mm, 厚さ1.8mm, 穴径Φ20mm (品番: 23643-98010)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○コンクリート ○押し出し成形セメント建材 ○軽量ブロック ○かわら <p>注) 過負荷になりやすいため、切断時の送り強さに注意してください。</p>

5. 購入時の点検

傷害危険の注意事項



警告

- 点検を行うときは、電源プラグをコンセントに差し込まない。

箱から本機を取り出して、次の点検を行ってください。

- 本機の外観に損傷がないか
- ねじ類の緩みや脱落がないか
- 付属品に欠品がないか

異常や欠品があったときは、お求めの販売店が弊社営業所へご連絡ください。

6. 使用方法

6-1. 刃物の交換

傷害危険の注意事項



警告

- 電源プラグをコンセントから抜いて行う。
- 刃物を取り扱うときは手袋を着用する。
- 刃物の面振れがでないよう、フランジなどの当たり面に付いた切りくずはきれいにふき取る。

<注意>

純正刃物を使用してください。

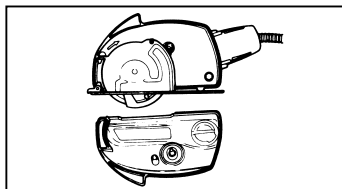
純正品以外の刃物を使用すると、次の不都合が生じます。

- 本機の品質が保証できません。
- 切断性能が十分発揮されません。

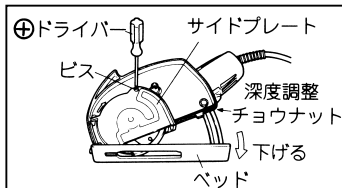
刃物の交換は、次の手順で行ってください。

(1) 取り外し

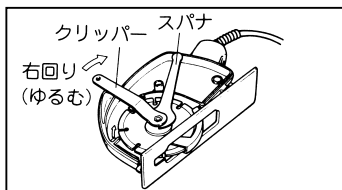
- ↓1 ノブをゆるめ、ダストケースを外し、切りくずを排出します。



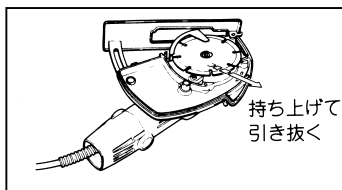
- ↓2 深度調整チョウナットをゆるめ、ベッドを下げ、プラスドライバーでビスをゆるめて、サイドプレートを外します。



- ↓3 付属のスパナとクリッパーを使用してボルトを外します。
(クリッパーを右に回すとボルトがゆるみます。)

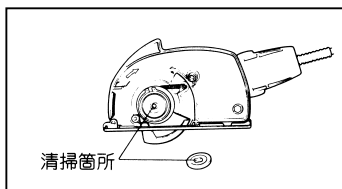


- ↓4 アウターフランジを外し、刃物を矢印の方向へ持ち上げるようにして取り外します。

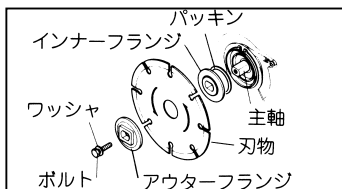


(2) 取り付け

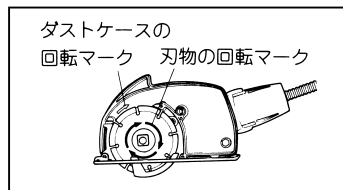
- ↓1 主軸やインナーフランジ内、外側の当たり面に付着している切りくず・粉じん等をきれいに取り除きます。
特にインナーフランジの当たり面に切りくず・粉じん等が残っていると、刃物が面振れを起こします。



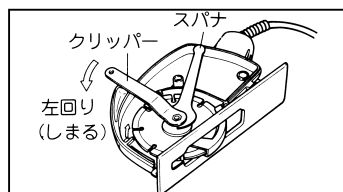
- ↓2 図のようにパッキンとインナーフランジを主軸に入れてから刃物を取り付けます。このとき刃物の回転マークとダストケースの回転マ



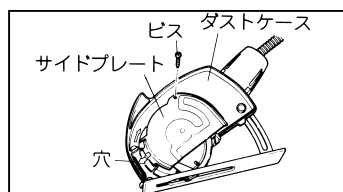
ークの向きを合わせて取り付けます。
アウターフランジで刃物を押さえつけた後、
ボルトで仮締めします。



3 ボルトの締め付けは、付属のスパナとクリッ
パーを使用して確実に締め付けます。(クリッ
パーを左に回すと締まります。)



4 サイドプレートの先端をダストケースの穴に
差し込み、ビスで締め付けます。

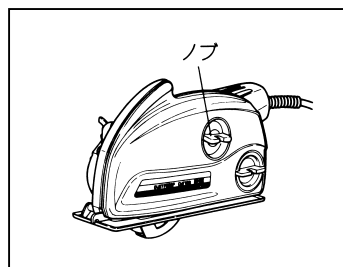


6-2. 切りくずの取り出し

ダストカバーを固定しているノブをゆるめ、ダストカバーを取り外して切りくず
を取り出します。

<注意>

- ダストケース内に切りくずが溜まりすぎると、集塵性能が低下しますので、早めに取り出してください。
- 湿った材料を切断した後は、すぐに切りくずを取り出してください。湿った切りくずをそのままにしておくと、故障の原因になります。



6-3. 安全カバーの動作確認

傷害危険の注意事項

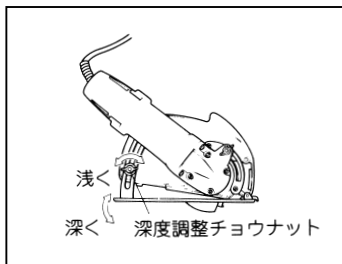
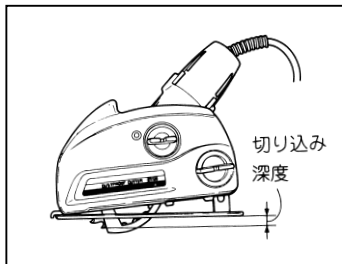
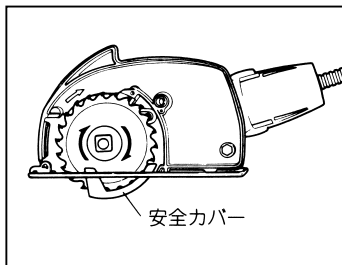
警告

- 保護カバー（安全カバーやダストケースなど）を取り外して使用しないこと。
- 安全カバーの動きが悪いときは、そのまま使用しないこと。

安全カバーは材料の切断に合わせて自動的に動き、刃物が身体に触れないようにガードするためのものです。

安全カバーがスムーズに動くことを確認してください。

安全カバーがスムーズに動かないときは、お求めの販売店が弊社営業所に修理を申し付けてください。



6-4. 本機の調整

(1) 切り込み深度調整

最大切り込み深度は次の通りです。

チップソー……………21mm

ダイヤモンドブレード……………20mm

深度調整チョウナットをゆるめて図のようにベッドを動かすと、切り込み深度の調整ができます。

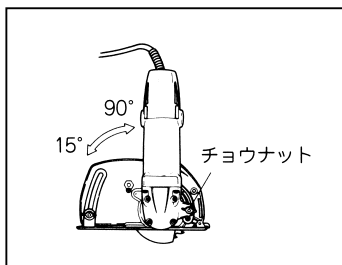
調整後は深度調整チョウナットをしっかりと締め付けてください。

(2) 本体握り部の角度調整

チョウナットをゆるめて、本体握り部を回転させてください。

15°～90°まで握り部の角度調整ができます。

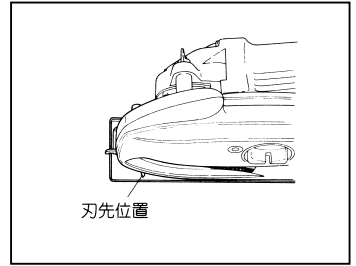
調整後はチョウナットをしっかりと締め付けてください。



6-5. 刃物位置表示

ベッドの図の位置に刃物位置と刃先位置（最大切り込み深度時）を表示しています。切断位置の目安にしてください。





6-6. 集塵機の接続

火災危険の注意事項

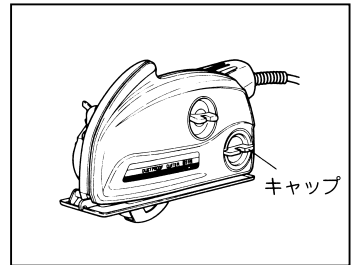


注意

- 金属材料を切断するときは、集塵機に接続しないこと。

本機には市販の集塵機が接続できます。キャップを取り外し、ノズル（付属）を取り付けてください。集塵機のホースジョイントを本機のノズルに接続してください。（内径φ38mmのゴム製ホースジョイントのみ接続可能）

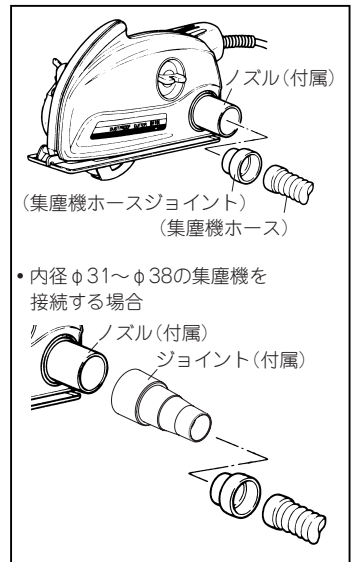
また、内径φ31～φ38の集塵機を接続する場合は、ノズル（付属）にジョイント（付属）を取り付けてください。



<注意>

集塵機を接続しない場合は、キャップを取り付けて使用してください。

なお、本機は集塵機を接続しなくてもダストケース内に切りくずがたまる構造になっています。



6-7. 電源への接続

(1) 接地（アース）と漏電しゃ断器

感電危険の注意事項



警告

- 本機は接地（アース）して使用する。
- 感電の危険性が高い所（水気が多い場所や鉄板の上など）での作業が必要となった場合は、必ず漏電しゃ断器が設置された電源を使用する。

爆発危険の注意事項



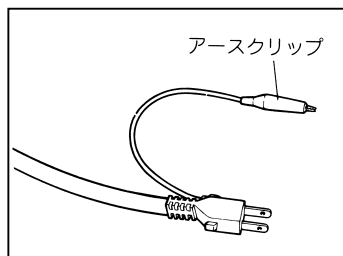
警告

- 本機のアース線をガス管に接続しない。

電源プラグのアースクリップを用いて接地してください。

アース棒が地中に埋められたアース線が設備されていない場合は、接地工事が必要です。この接地工事には電気工事士の資格が必要です。お近くの電気工事店にご相談ください。

接続する電源に漏電しゃ断器が設置されていることを確認してください。



(2) 電圧と延長コード

傷害危険の注意事項



注意

- 電源電圧が115Vを超えない範囲で使用する。

本機の使用電源は単相交流100Vです。

電源コードを延長するときは、電圧降下を起こさないよう、十分な太さのできるだけ短い延長コードを使用してください。

下表は、コードの太さに対し、本機に使用できるコードの長さを示しています。

コードの太さ（公称断面積）	1.25mm ²	2.0mm ²	3.5mm ²
延長コードの長さ	15m以内	30m以内	50m以内

6-8. スイッチの操作

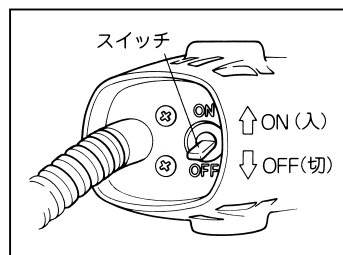
傷害危険の注意事項



警告

- スイッチを入れたまま、電源プラグをコンセントに差し込まないこと。
- スイッチを入れたときモーター起動の反動があるため、握り部をしっかりと保持すること。
- 回転中の刃物に手や体を近づけないこと。
- スイッチを入れたままでの放置や移動はしないこと。

スイッチをON側に倒すと刃物が回り、OFF側に倒すと刃物が停止します。



7. 切断作業

7-1. 作業前の点検・準備

感電危険の注意事項



警告

- 電源コードが傷ついたまま使用しないこと。

傷害危険の注意事項



警告

- 点検・整備・刃物の交換は、電源プラグをコンセントから抜いて行うこと。
- スイッチを入れたまま、電源プラグをコンセントに差し込まないこと。
- 切断材の下にある障害物や切断片は、取り除いておくこと。
- 切断材は、切断中にずれないようにしっかりと固定しておくこと。
- 保護カバー（安全カバーやダストケースなど）を取り外して使用しないこと。
- 安全カバーの動きが悪いときは、そのまま使用しないこと。

- ひび割れ・欠け・曲がりや異常磨耗がある刃物は使用しないこと。
- 刃物を確実に締め付けて使用すること。
- 使用した工具は、本機から取り外しておくこと。
- 刃物の線上に体を置かないようにして試運転（空転）を行い、異常振動（刃物の面振れなど）や異常音があったときは、そのまま使用しないこと。
- 純正刃物以外は使用しないこと。
- 定格時間を超えて連続運転しないこと。
- 保護めがね、耳栓、安全靴を着用すること。
- 身体にあった衣服を着用し、そで口・胸元を整えること。
- 手袋は、編み手袋は使用しないこと。
- ネクタイやアクセサリーなどのぶらつくものは身につけないこと。
- 長い髪は束ねて、整えること。



注意

- 粉じんが発生する切断作業は防塵マスクを着用すること。

火災危険の注意事項



注意

- ガソリン・シンナー・ガスなど、引火性のある危険物や可燃物をまわりに置かないこと。
- 電源プラグ（プラグアダプターも含む）は、根元までしっかりコンセントに差し込むこと。

作業前の点検・準備は、次の手順で行ってください。

1 ↓ 作業場の障害物・引火性のある危険物・可燃物を取り除きます。

2 ↓ 安全カバーが正常に動くか点検します。

3 ↓ 電源コードが傷ついていないか点検します。

4 ↓ 電源プラグをコンセントに接続します。

5 保護めがねと耳栓を着用します。

6 試運転（空転）を行い、異常振動（刃物の面振れなど）や異常音がないか確認します。

7-2. 切断方法

感電危険の注意事項



警告

- 雨中では使用しないこと。
- 本機がぬれたときは、完全に乾燥させて使用すること。
- 電源プラグ（プラグアダプターも含む）の抜き差しは、ぬれた手で行わないこと。
- 電源コードに切断火花が掛からないようにすること。
- 電源コードを油や薬品および高熱なものに触れさせないこと。
- 電源コードを鋭利なものに触れさせないこと。
- 刃物で切るなどして電源コードを傷つけたときは、切り口に触れずに、ただちに電源プラグをコンセントから抜くこと。

傷害危険の注意事項



警告

- 切断中に刃物が止まったときは、スイッチを切って刃物を抜くこと。
- スイッチを入れたときモーター起動の反動があるため、握り部をしっかり保持すること。
- 回転中の刃物に手や体を近づけないこと。
- 切断材に刃物を当ててスイッチを入れないこと。
- 本機を上に向けて使用しないこと。
- 切り落とし側が100mm以下の場合、切断材が飛ぶことがあるので、切り終わりはゆっくり切断すること。
- 刃物が回転しているときは、本機を床の上などに置かないこと。



注意

- 切断直後は、素手で切断材・刃物などに触れないこと。

切断作業は、次の手順で行ってください。

- 1 ↓ 切断材をしっかり固定します。
- 2 ↓ 切断材の端にベッドの先端を乗せます。
- 3 ↓ ケガキ線にベッドの刃物位置表示を合わせます。
- 4 ↓ 本機の握り部をしっかり握って、刃物を切断材から離してスイッチを入れます。
- 5 ↓ ゆっくり、一定速度でまっすぐに押しながら切断します。
- 6 ↓ 切断が終わったら、本機を真上に持ち上げて、スイッチを切ります。

8. 点検・整備

本機を常に良好な状態で使用できるよう、定期的に点検・整備を行ってください。

8-1. 刃物の点検

傷害危険の注意事項



警告

- 電源プラグをコンセントから抜いて行うこと。

次の項目を点検し、異常があるときは交換してください。

- 曲がり
刃物の基板が平面でない。
- ひび割れ
刃物の基板に亀裂が出来ている。
- 欠け・脱落
刃物のチップ部に大きな欠けや脱落がある。

8-2. カーボンブラシの点検

感電危険の注意事項



警告

- 電源プラグをコンセントから抜いて行うこと。

カーボンブラシの磨耗によるモーター故障を防止するため、定期的に点検してください。

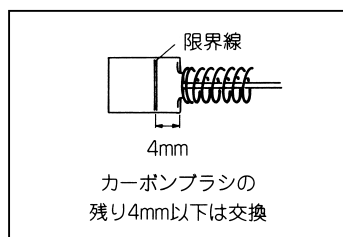
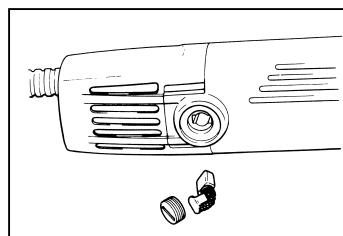
点検と交換は、次の手順で行ってください。

1 電源プラグをコンセントから抜きます。

2 モーターケース後部のホルダーキャップ2個を外し、カーボンブラシを取り出します。

3 磨耗限界線付近まで磨耗していたら交換します。

4 カーボンブラシを入れて、ホルダーキャップを締め付けます。



8-3. トラブルチェック

原因	現象					処置・対策
	回 転 し な い	振 動 が 大 き い	力 が 弱 い	モ ー タ ー の 過 熱	切 れ 味 が 悪 い	
電源ブレーカの作動	○					電源ブレーカをONにする
カーボンブラシの摩耗寿命	○					カーボンブラシの交換する
コードの断線	○					販売店または弊社営業所で修理する
スイッチの故障	○					
モーターの故障	○		○			
刃物の曲がり・ひび割れ・欠け		○				刃物を交換する
刃物の摩耗寿命		○	○	○	○	
刃物とフランジのすべり			○			刃物を確実に締め付ける
材料が湿っている			○	○		切断スピードを落とす
延長コードが長い、または細い			○	○		適正なコードを使用する
無理な使用				○		長時間連続して使用しない

株式会社やまびこ

〒198-8760 東京都青梅市末広町 1-7-2 Tel 0428-32-6181

● やまびこ産業機械株式会社

〒731-3167 広島県広島市安佐南区大塚西6-2-11 Tel 082-849-2005 (代)

・ 東北支店

〒984-0002 宮城県仙台市若林区卸町東5-1-50 Tel 022-390-5001 (代)

・ 札幌営業所

〒004-0041 北海道札幌市厚別区大谷地東1-2-20 Tel 011-891-3116 (代)

・ 関東支店

〒198-0025 東京都青梅市末広町1-7-2 Tel 0428-32-6777 (代)

・ 首都圏営業所

〒134-0083 東京都江戸川区中葛西6-1-7 Tel 03-3687-5771 (代)

・ 中部支店

〒454-0826 愛知県名古屋市中川区小本本町1-75 Tel 052-362-2281 (代)

・ 関西支店

〒556-0022 大阪府大阪市浪速区桜川4-11-20 Tel 06-6561-8484 (代)

・ 中四国支店

〒731-3167 広島県広島市安佐南区大塚西6-2-11 Tel 082-849-2400 (代)

・ 九州支店

〒812-0006 福岡県福岡市博多区上牟田3-5-22 Tel 092-411-9801 (代)

・ 鹿児島営業所

〒890-0073 鹿児島県鹿児島市宇宿2-23-18 Tel 099-257-6801 (代)

● やまびこ北海道株式会社

〒004-0041 北海道札幌市厚別区大谷地東1-2-20 Tel 011-891-2249 (代)

● やまびこ東北株式会社

〒984-0002 宮城県仙台市若林区卸町東5-1-50 Tel 022-288-0511 (代)

● やまびこ東部株式会社

〒198-0025 東京都青梅市末広町1-7-2 Tel 0428-32-1091 (代)

● やまびこ中部株式会社

〒452-0031 愛知県清須市西枇杷島町宮前1-39 Tel 052-502-4111 (代)

● やまびこ西部株式会社

〒701-0221 岡山県岡山市南区藤田566-159 Tel 086-296-5911 (代)

● やまびこ九州株式会社

〒816-0943 福岡県大野城市白木原5-3-7 Tel 092-573-5361 (代)

ご用命の際はお願いいただいた販売店へご連絡ください。

B11N
X750-026 21 1
X750 810-020 1

© 2015 株式会社やまびこ 著作権法により無断での複製、転載などは禁止されております。